

【平成17年度専修学校育重点支援プラン】

事業名	「医療技術者の卒後教育を実現する臨床研修専攻科モデル事業の推進」		
学校法人名	学校法人 淳心学園		
学校名	北海道千歳リハビリテーション学院		
代表者	学校法人 淳心学園 理事長 松木 慶喜	担当者・連絡先	北海道千歳リハビリテーション学院 事務長 米澤 弘四 北海道千歳市里美2丁目10番 電話 0123-28-5331
<p><事業の概要></p> <p>急速な高齢社会の進展でリハビリテーション医療を担う理学療法士・作業療法士の量産が進む一方、その質的向上と地域格差解消は緊急の課題である。養成の8割を担う専門学校での臨床研修を中軸とする卒後教育プログラムと遠隔教育システムを取り入れた臨床研修専攻科を実現するモデル事業を実施し、成果の普及展開を図る。</p> <p><成果></p> <p>本事業では、調査研究委員会を以下の3つの分科会に分けて各々に調査検討を行った。</p> <p>1. 専攻科関連情報分科会</p> <p>セラピスト養成3、4年制校における実態調査、卒後教育についてのニーズ調査、及び昨年から義務化された医師の卒後研修制度等関連領域での高度専門教育や通信制社会人教育の実地調査等により臨床研修専攻科事業モデル検討に必要なデータを収集し、分析・評価を行った。</p> <p>2. 専攻科教育モデル検討分科会</p> <p>1を踏まえ、専攻科で行う教育プログラム、シラバス、教育コンテンツの制作を行った。中でも臨床研修を中軸とする卒後教育カリキュラムに必要となるOJTでの臨床研究症例を協力医療機関で収集。全国の協力校と連携し症例についての指導・研究教材を作成し、実施委員、調査研究委員他療法士協会等での評価を行った。</p> <p>3. 遠隔システム実証実験分科会</p> <p>作成した教材をデータベース化し、遠隔地へのストリーミング配信やオンライン講義を可能とする遠隔教育システムを構築。様々な学校外施設での教育コンテンツのデモンストレーションによる利用実験、実証講座を実施してその効果を検証した。</p> <p>この事業の開発成果を基にした平成18年度の事業展開として、北海道千歳リハビリテーション学院において平成18年度から本邦初の卒後教育を目的とする「臨床研修専攻科」が開設されることになった。</p>			